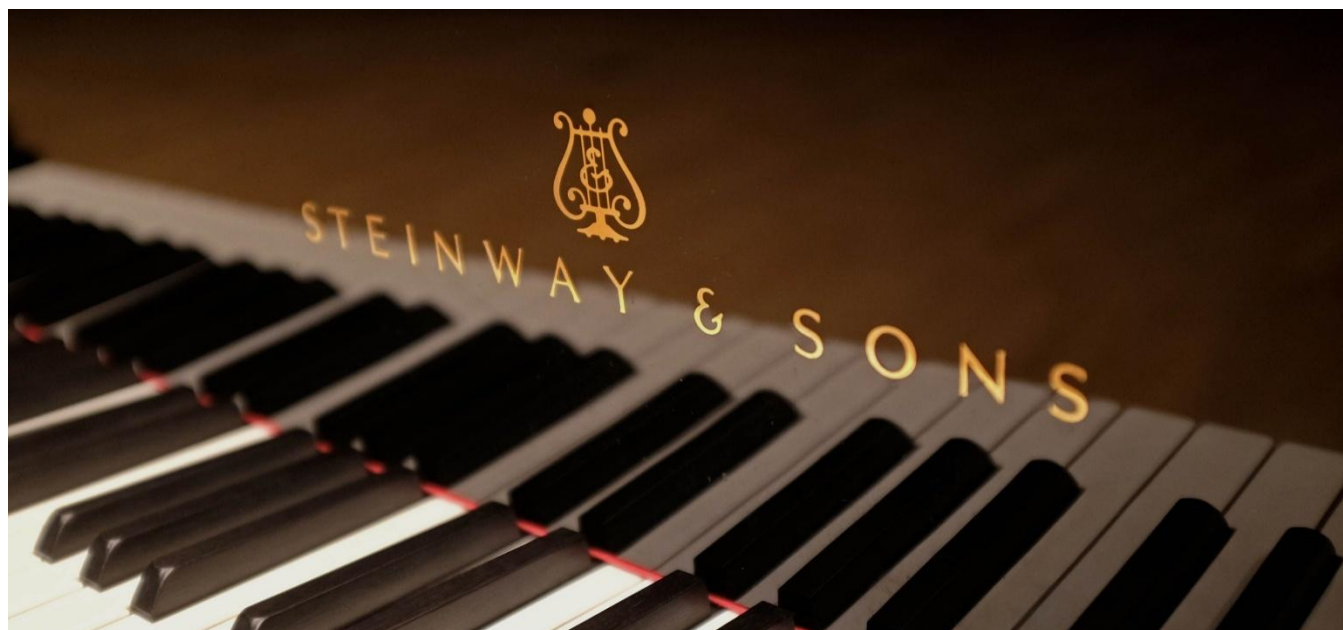


諫早文化会館芸術鑑賞会

-市民の皆様へ芸術鑑賞会事業のご案内-



諫早文化会館芸術鑑賞会の基本理念は、「市民の皆様へ、芸術性の高い舞台公演を低料金で鑑賞していただき、地域文化の向上に寄与する」ことです。昭和55年に諫早文化会館が開館して以来、諫早市の支援（補助等）を受けることにより続けられてきた低料金での鑑賞事業を、10年前に前身の自主事業運営委員会から受け継ぎ、継続して40年余りにわたる運営を続けています。

クラシック、演劇、古典芸能、軽音楽そして子ども対象など様々なジャンルの舞台を年4～5回開催し、これまで約150本余り公演していますので、記憶に新しい舞台を思い出される方もいらっしゃるかと思います。令和7年度からは、年3回程度を基本に事業を再開することといたしましたので、楽しみにお待ちしております。皆様からも「こんな舞台を観たい」とか「このようなアーティストを呼んでほしい」などご意見・ご要望をお待ちしています。

諫早文化会館芸術鑑賞会

会長 山口 爾也

事務局 TEL：0957-25-3910 Mail：geikan_isahaya@yahoo.co.jp

（芸術鑑賞会は、諫早文化会館運営とは別の団体ですので、ご注意ください）

- 令和7年度事業
- ①5月11日(日)村治佳織&村治奏一ギターデュオ・コンサート
 - ②7月16日(水)落語「春風亭昇太、蝶花楼桃花」ほか

お待たせしました
3年ぶりに復活
至高のデュオ
コンサート

- ♪リベルタンゴ
A.ピアソラ／飯泉昌宏 編
 - ♪アルハンブラの思い出
F.タレガ／J.S.サグレラス編
 - ♪ひまわり
H.マンシーニ／鈴木大介編
 - ♪人生のメリーゴーランド
久石譲／小関佳宏編
- ※曲目は変更になる場合があります。



ギターデュオ・コンサート
村治佳織 & 村治奏一 〔姉・弟〕

2025年
5月11日(日)
開場 13:00 開演 14:00

諫早文化会館 諫早市宇都町9-2

©Kazumi Kiuchi

入場料
指定席 3,000円
自由席 [大人]……………2,000円
(2F後部) [高校生以下]…1,000円
※未就学児は入場できません
(諫早市補助事業のため、特別料金を設定しています。)

【チケット販売開始】3月10日(月) プレイガイドでお求めください

- 原田楽器(〈本町〉0957-23-3337)
- メロ書店(〈アミュプラザ長崎 3F〉095-821-5400)
- R&R coffee labo(〈多良見町・喜々津駅よこ〉080-6433-3009)
- ローソンチケット(Lコード 81848)

〔主 催〕 諫早文化会館芸術鑑賞会 〔後 援〕 諫早市 諫早市芸術文化連盟 諫早市自治会連合会 諫早医師会 諫早商工会議所

【お問合せ先】 諫早文化会館芸術鑑賞会 TEL.0957-25-3910



村治佳織 & 村治奏一

〈姉・弟〉

ギターデュオ・コンサート

日本を代表するギタリスト村治佳織と村治奏一のデュオによる
スペシャルコンサート開催決定！
世界各国で観客を魅了してきたギターソロ、姉弟ならではの至高のデュオ、
この二人でしか実現できない演奏の数々をお楽しみください。

村治佳織 (Kaori Muraji)

幼少の頃より数々のコンクールで優勝を果たし、15歳でCDデビューを飾る。1996年には、イタリア国立放送交響楽団との共演がヨーロッパ全土に放送され、好評を得た。フランス留学から帰国後、積極的なソロ活動を展開。その後N響ほか国内主要オーケストラ及び欧州のオーケストラとの共演も多数重ね、2003年英国の名門クラシックレーベルDECCAと日本人としては初の長期専属契約を結ぶ。移籍第1弾アルバム「トランスフォーメーション」は第19回日本ゴールドディスク大賞クラシック・アルバム・オブ・ザ・イヤー〈洋楽〉を受賞。これまでにDECCAよりCD15枚、DVD2枚をリリース。

また受賞歴も多く、第5回出光音楽賞、村松賞、第9回ホテルオークラ音楽賞を受賞。2012年4月より半年間NHK・Eテレ「テレビでフランス語」や、J-WAVE (FM) のナビゲーターを務めた。2014年10月には吉永小百合主演映画「ふしぎな岬の物語」のメインテーマ曲を演奏。2015年4月NHK・BSプレミアム「祈りと絆の島にて～村治佳織 長崎・五島の教会に行く」に出演。2017年4月よりJ-WAVE「RINREI CLASSY LIVING」のナビゲーターを4年間担当。11月には、ベストドレッサー賞(学術・文化部門)を受賞。2018年9月にリリースしたアルバム「シネマ」は、第33回日本ゴールドディスク大賞インストゥルメンタル・アルバム・オブ・ザ・イヤーを受賞。2019年1月アランフェス協奏曲を連続4公演成功させる。また、ブルガリアウローラアワード2019を受賞。12月には、サントリーホール・大ホールにてソロリサイタルを行い、満席の中、成功を取めた。2021年5月公開、吉永小百合主演映画「いのちの停車場」のエンディングテーマを作曲・演奏。2022年3月、テレビ朝日「徹子の部屋」に4回目の出演。同3月第41回「東芝グランドコンサート2022」に3回目の出演。2023年10月、デビュー30周年を記念して、ファン投票による人気楽曲を収録したベストアルバム『Canon～オールタイム・ベスト』をリリース。

◆OFFICIAL HP <http://www.officemuraji.com>



©Kiyotaka Saito



©引田早香

村治奏一 (Soichi Muraji)

1998年第41回東京国際ギター・コンクール他数多くのコンクールで優勝。2003年米ボストンのウォールナット・ヒル・スクールを首席で卒業後、ニューヨークのマンハッタン音楽院に進学。2006年にはワシントン・ケネディ・センターにて米国でのリサイタルを果たす。2008年マンハッタン音楽院を卒業しアンドレス・セゴビア賞を受賞。同年モンテカルロ・フィルハーモニー管弦楽団の「新世界ツアー」にソリストとして抜擢。また、2012年には「トヨタ・クラシックス・アジアツアー」のソリストに抜擢され、ウィーン室内管弦楽団と共演、アジア5か国でのツアーを成功させた。2014年、S&R財団ワシントン・アワードを受賞し、ワシントンD.C.ハルシオン・ハウスで行われたガラ&受賞式での演奏が好評を博した。また、2022年秋には新イタリア合奏団と共演し好評を取めた。これまでにリサイタル、室内楽をはじめ、NHK交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団ほか国内外の様々なオーケストラとの共演や、NHK「トップランナー」「スタジオパーク」TV朝日「題名のない音楽会」を始めとする多数のメディア出演、NHK・BS「街道てくてく旅～熊野古道をゆく～」のテーマ曲の作曲・演奏など多彩に活躍している。2019年からは東京の下町・浅草橋にあるアートギャラリーにおいてプレミアムライブ「TONES Live」をスタート。そこから派生し、現在全国各地のカフェやギャラリー、公会堂や能楽堂など、様々な会場でライブツアーを開催し注目を集めている。また、最近では大規模言語モデル(ChatGPT)をベースにした「A.I.村治奏一」を開発・公開し、ファンとの新しい交流手段として話題になっている。会話型AI構築プラットフォーム「miibo」公式アンバサダー、及び台東区観光大使も務める。2023年6月にデビュー20周年を迎えた。2024年には2枚の最新アルバム「TONES 2019+」と「旅スナップ 2024-Picking Felicidade-」をリリース。2025年も全国でのライブツアーを予定している。

◆OFFICIAL HP <http://www.soichi-muraji.otohako.jp/>

◆諸事情により、公演が中止又は延期となる場合がございます。必ず最新情報をご確認ください。

◆お客様のご都合によってキャンセルされた場合は、チケットの払い戻しはいたしかねます。あらかじめご了承ください。